

全国直売所研究会会員の皆さま、出荷農家の皆さまへ

生鮮野菜の配達&炊き出しへのご協力（義援金）のお願い

全国直売所研究会では、東日本大震災で被災された人々に向け 6 月中旬頃、新鮮な野菜を届け、炊き出しを実施します。その準備に当たり、皆様からの支援をお願いできればとファックスをお送りします。

すでに地震発生から 2 ヶ月以上を経過していますが、被災した人々は今もたいへん不便な食生活を送っています。被災地に送られてくる食品はカップラーメンや菓子パンが多く、野菜・果物などの生鮮品は圧倒的に足りません。避難生活が長期化し、栄養面の偏りも懸念されています。仕事も家族も仲間も失いながらも明日への一步を踏み出そうとしている人こそ、栄養のある食事をとらなければならないのにそれができないのが現実です。

仮設住宅の建設も進んでいますが、数は圧倒的に足りません。新鮮な野菜や果物を手に入れ、包丁やまな板を使って手料理をつくるという当たり前の食生活を取り戻すには途方もなく長い時間がかかるでしょう。

こうした試練に耐え、立ち上がろうとしている人々に何か応援ができないかと考え、今回の炊き出しと野菜の配達を計画しました。

私、直売所研究会会長の長谷川（みずほの村市場社長、茨城県つくば市）を始め、数名のメンバーで被災地にできるだけ多くの野菜を持参するとともに、料理人にも参加してもらい、現地で新鮮野菜をたっぷり使った手料理を食べていただくと思います。この活動のための支援金を募りたいと思います。

目標金額は 150 万円です。直売研総会後にも、参加者の皆さんに募金をお願いしましたが、研究会は構成数が 40 直売所ほどの小さな所帯ゆえ、直売所に出荷されている農家の方々にもぜひ声をかけていただき、野菜の供給に従事する者として、一緒になって被災地への支援をしていただければありがたいと思います。

たとえば、直売所出荷されている農家の皆さんにお一人 1000 円からご協力をお願いしますでしょうか。直売所研究会の会員さまにはお手数おかけしますが、支援金をまとめていただき、直売研事務局（下記）までお振込みください。準備の都合上、恐れ入りますが 6 月 10 日までにお振り込み下さい。

現物の提供でもかまいません。こちらを希望される方は、あらかじめみずほまでファックス（029-856-2233）をお送りください。折り返し連絡差し上げ、送っていただく時期などお知らせします。

炊き出しツアーの様子は直売研の会報にて報告させていただきます。皆さまのあたたかいご支援をしっかりと届けてまいります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

全国直売所研究会 会長 長谷川 久夫

振込先 三井住友銀行中野支店 普通口座 3984329 全国直売所研究会
(振込みされる場合、各直売所名の前に「ギエン」と書き添えてください)